

かていがくしゅう てび 家庭学習の手引き

かみかつしょうがっこう
上勝小学校

ていがくねん
低学年

がく ※学しゅうをはじめるまえに

1	テレビが、きえている。
2	つくえの上は、かたづいている。
3	がっこうからの手がみを、いえの人にわたす。
4	「わたしのくらし」で、しゅくだいを、たしかめる。



かていがくしゅう じかん
家庭学習の時間のめやす

ていがくねん ぶんいじょう
低学年は、 **20分以上**

がく ※学しゅうをはじめましょう

しゅくだいについて

○まずは、じぶんのちからでやってみましょう。

○わからないときは、

①きょうかしょで しらべましょう。

②おうちのひとときかたをききましょう。

③がっこうで、せんせいやともだちにときかたをききましょう。



がく ※学しゅうがおわったら

【1】しゅくだいが、ぜんぶできたかをたしかめて、つぎのひのじかんわりをしましょう。

①ふではこのなかをチェックしましょう。

けずったえんぴつ 5本 赤えんぴつ 1本

けしゴム 1こ ものさし 1つ (ネームペン 1本)


②わすれものがないか、じぶんでもう1ど「わたしのくらし」を見てみましょう。

【2】お手がみのへんじなどがあれば、じゅんびをしてもらいましょう。

※おせわになったら「ありがとう」とかんしゃの気持ちを
つたえましょう。

じしゅ^{がく}学しゅうについて

- ①できるだけ、まい日^{にち}しましょう。
- ②ノートのはじめにきょうの日づけ(〇月〇日〇よう日)を書^かきましょう。
- ③文字^{もじ}やいろぬり、せんなどは、ていねいにかきましょう。
- ④下^{した}のひょうのようなじしゅ^{がく}学しゅうをしましょう。

<p style="text-align: center;">国語</p>	<p>漢字 <small>かんじ</small> <small>ただ</small> 〇正しいしせいで、ひつじゅんや文字^{もじ}のかたち^かに気^きをつけて書^かこう。 〇しゅくだい^{かんじ}がいの漢字^{もじ}もど^かんとん書^かこう。</p> <p>視写 <small>ししや</small> <small>きょうかしよ</small> <small>ほん</small> <small>ぶん</small> 〇教科書^{きょうかしよ}や本^{ほん}などの文^{ぶん}をうつそう。</p>
<p style="text-align: center;">算数</p>	<p>〇まちがったもんだい^{きょうかしよ}やきょうかしよ^{ほん}をもういちどやってみよう。 〇じぶんでもんだいをつくってしてみよう。</p>
<p style="text-align: center;">生活</p>	<p>〇生き物^{いもの}やくさばな^{もの}のかんさつ^を、してみよう。 〇ふしぎにおもったことを、しらべてかいてみよう。</p>
<p style="text-align: center;">そのた</p>	<p>〇いえにあるもんだい^{しゅう}を、してみよう。</p> <div style="text-align: right;">  </div> <p>音読 <small>おんどく</small> 〇「、」や「。」に気^きをつけて、おおきな声^{こえ}ですらすら読^よめるようにしよう。 〇おぼえるぐらい何^{なんど}度も読^よもう。</p> <p>読書 <small>どくしよ</small> 〇いえにある本^{ほん}だけでなく、学校^{がっこう}やとしよかんでかりた本^{ほん}も読^よもう。 〇おなじ本^{ほん}をくりかえし読^よんでみよう。</p> <p>日記 <small>にっき</small> 〇じぶんがしたこと^みや見^みつけたことなどを、「は」「を」「へ」「っ」「、」「。」やかぎかっこ「」に気^きをつけながら書^かこう。 〇ていねいな文字^{もじ}で、ならったかん字^じをできるだけつかって書^かこう。</p>